



釧路市男女平等参画センターの設置に向けて



釧路市では、男女平等参画の推進に関する活動の総合的な拠点施設として、釧路市男女平等参画センター（以下「センター」といいます）を釧路フィッシャーマンズワーフ 3 階に整備することとし、平成 27 年 8 月以降の開設を目指して準備を進めています。

センターが行う事業や開館時間等について、ご紹介します。

●センターが行う事業（条例に規定）

- (1) 男女平等参画に関する情報の収集や提供に関すること
- (2) 男女平等参画に関する学習機会の提供、指導者等の人材育成及び啓発に関すること
- (3) 男女平等参画に関する相談に関すること
- (4) 男女平等参画に関する市民の自主的な活動及び交流の支援に関すること など

具体的には、男女平等参画に関する書籍等を置く情報コーナーや交流ひろばの設置、各種講座・相談会の開催などを予定しています。

●センターの開館時間及び休館日について

開館時間	火曜日から金曜日まで：午前 10 時から午後 7 時まで 土曜日及び日曜日：午前 10 時から午後 5 時まで
休館日	月曜日、祝日、年末年始（12 月 31 日～1 月 5 日）



●会議室等の貸し出しについて

センター内にある会議室（1～4）及びオープンスペースについては、有料で貸し出します。また、登録団体（※）には、ロッカーを一月単位で貸し出します。金額等詳細はお問い合わせください。

※登録団体とは、市の区域内で男女平等参画の推進に関する活動を行っている団体で、あらかじめ市長が認めた団体です。登録方法等については、センターの開設までに改めてお知らせします。

●パブリックコメントへのご意見、ありがとうございました

上記の内容等について定める、釧路市男女平等参画センター条例及び釧路市男女平等参画センター条例施行規則の素案について、市民の皆さんからご意見をいただき、パブリックコメントを実施（平成 27 年 1 月 9 日～2 月 9 日）しました。

「センターの開設に賛成する」「男性も女性も意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる社会を目指すことを踏まえた場の提供や事業実施を要望する」「セクハラ・パワハラ等の相談窓口を設置してほしい」「老若男女を問わず市民が自由に入出りでき、託児の場もあり、家族が同じ時間を共有し、男女平等参画について一緒に学ぶことができる場になってほしい」など、13 件のご意見をいただきました。



市民の皆さんにとって使いやすいセンターとなるよう、努めてまいります。

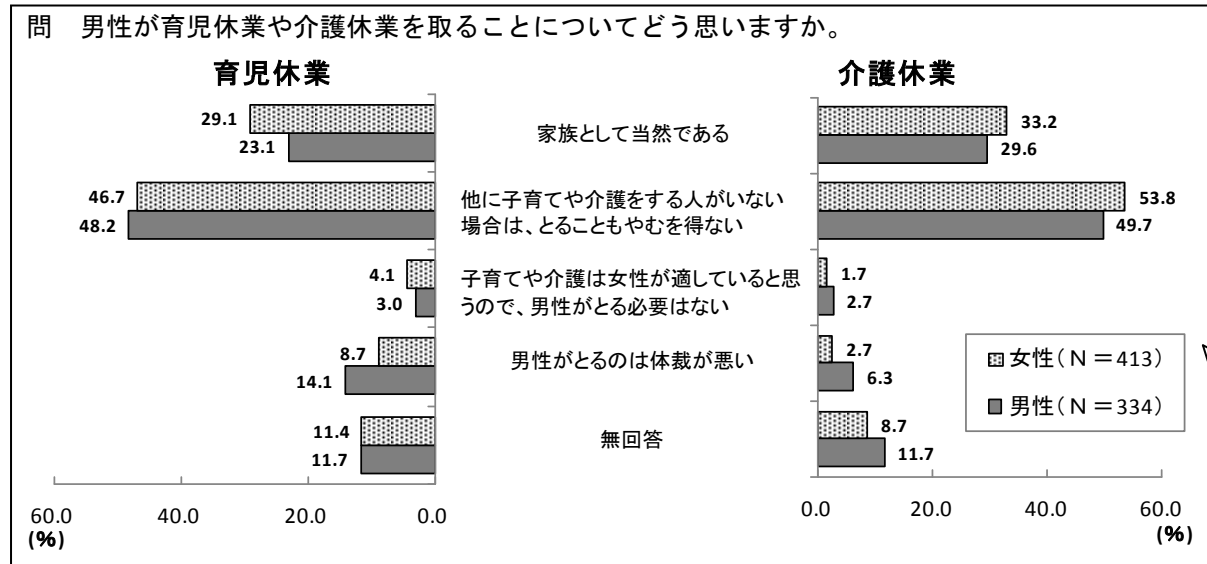
釧路市男女平等参画センターに関するお問い合わせは、市役所市民協働推進課（電話 31-4504）へ。

男女平等に関する市民意識・実態調査の報告

平成 24 年 10 月に実施した標記調査につきまして、調査項目ごとに結果概要をお知らせします。
今回は、「就労について (2)」です。

【仕事と家庭の両立について】

- 男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思うか聞いたところ、「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること」「労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする」「男性自身の抵抗感をなくする」の順で高い割合となっており、男女同じ傾向がみられました。
- 男性が育児休業や介護休業を取ることにどう思うか聞いたところ、男女とも「他に子育てや介護をする者がいない場合は、とることもやむを得ない」が最も高く、次いで「家族として当然である」が高い割合となっています。
- 育児休業については、男性 14.1%、女性 8.7%が「男性がとるのは体裁が悪い」と答えているのに対して、介護休業では男性 6.3%、女性 2.7%となっており、男性が育児休業を取ることに抵抗感が大きいことがうかがえました。ただし、育児休業を取るの「家族として当然である」と答えた男性を年代別にみると 10 代、20 代がともに 44.4%と高く、10 代の女性では 66.7%と非常に高い割合となっており、若い年代には育児休業を取ることに抵抗感が少しずつなくなっているという傾向も見られました。



報告書を希望される方は、市役所市民協働推進課 (Tel 314504) へ。

☆ こんな本・あんな本 ～「男女平等参画」を知る・読む・感じる～ ☆

女たちのサバイバル作戦

上野千鶴子 著／文藝春秋発行

日本のウーマン・リブが誕生してから 40 年。その間に、日本の女性たちは生きやすくなったのか？著者の答えは、イエス&ノー。自由を手に入れたが、そこには「女性を活用したいが、保護はしない」自民党ネオリベ政権の意向、グローバル時代に「日本ならではのやり方」で対応しようとした経済界の要請などがありました。家事や育児をしながら働かざるをえない厳しい時代を生き抜くための 1 冊。

さあ、育休後からはじめよう～働くママへの応援歌～

山口理栄 新田香織 著／労働調査会発行

育児休業をしたのち職場復帰し、育児と仕事の両立を目指す人が増えてきました。今現在子育て中の人、これから子育てしたいと考えている人、就職を考えている人の役に立つ 1 冊。両立をあきらめなくていいですよ！ということ、働き続けることを支援する法律や社会保障制度について紹介されています。育休についてママ向けの視点だけでなく、会社の視点から育休後社員が活躍できるポイントも収録。

【市立釧路図書館からのお知らせです】